


# がんばるで〜青年



国労西日本本部青年部  
 機関紙 がんばるで〜青年5号  
 発行責任者 強田 安昭  
 編集責任者 清水 良輔

## 国労青年部第99回中央委員会開催！



11月9日、国労青年部は第99回中央委員会を山西福祉記念会館（大阪）で開催されました。中央委員会では、司会に林副部長が任につき議長には、強田委員（近畿）が選出され議事が進められました。主催者を代表して、冒頭に橋本青年部長が組織拡大の流れが出来ている運動を進めよう、JRの安全を職場から点検・摘発し守ろうと挨拶された。後に2013年度活動経過報告と、2014年度活動方針案の提案がされ討論に入りました。8名の委員から、労働条件改善に向けた取り組みについて・青年部活動報告（組織対策会議、入社式宣伝行動、原発学習会、近畿・静岡地本共催学習交流会、西日本・九州本部共催長崎平和学習交流会・賃金学習会の開催）について・青年労働者の声を巻き込んだ闘い、労働法制改悪反対の闘い・組織拡大強化について全国単一組織の優位性を活かした闘いをすすめよう等々、発言がありました。討論終了後に青年部長の答弁・集約がされ、新役員を代表して橋本青年部長の団結ガンバローで閉会となりました。

役職	氏名	年齢	地方
青年部長	橋本 翼	33	東京
副青年部長	林 昭男	33	近畿
常任委員	彦田 貴弘	32	東京
常任委員	清水 良輔	33	広島

## 学習交流会『青年を取り巻く労働法制』

11月8日に北大阪総合法律事務所の中西基弁護士を講師に迎え、『青年を取り巻く労働法制について』をテーマに講義をしていただきました。はじめに労基法や労働契約を簡単に説明して頂いた後に、安倍内閣によって狙われている労働法制改悪の中身に移りました。安倍首相は経済成長を狙った『アベノミクス』なるもで、デフレからの脱却と経済成長で日本経済の再生を謳っていますが、そのために雇用規制緩和を企んでいます。官邸内には①規制改革会議②産業競争力会議③経済財政諮問会議の3つの会合があり、そのなかで具体的な規制緩和を話し合っていますが、この3つの会合の中には財界側の顔ぶればかりで、労働側からは1人もメンバーに入っていない。そして、狙われている政策の中で私たちに最も関係がありそうなのが正社員改革です。働く地域などを限定する限定正社員制度では解雇時に金銭解決を認めるもので、事業所が閉鎖されるなどの場合に配置転換などの努力義務が企業側には無くなります。また、先日廃案にはなったものの労働者派遣法も注意しておかなければなりません。今国会では①業務区分を撤廃し、どの業種でも派遣社員を使用できる②期間制限を撤廃し永久的に派遣社員を使用できる・・・など、派遣社員が要員不足の緊急的な補充と言う趣旨で始まったところから比べると、完全に労働者を安く働かせようとするものに変えてしまおうとしています。このような法案が成立すると、これまで以上に不安定雇用が増加してしまいます。総務省は少子化の原因の1つに不安定雇用の増加を挙げていますが、これを全く無視するものでもあります。私たちが不安なく生活し、日本が少子高齢化を克服するためにも、安定雇用の充実が必要です。『アベノミクス』のような、労働者を犠牲にして企業が活動しやすい国を作るやり方にはNO！を突き付けなければなりません。

